

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

増田 里香

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は「演習Ⅰ」を継続する形で進めていきます。

本演習では調査の手法を学ぶと同時に、参加者の興味関心に合う地域を切り口とした調査対象を選定して演習を進めていきたいと考えています。

詳細は皆で相談して決めていきますが、グループに分かれて調査を実施することを目的に演習を進めていきます。

社会調査の手法等、必要な内容について随時、指導も行います。

テーマに沿った問いをたて、仮説を設定したうえで、実際の調査を行い、結論を導くということを学んでいきます。仲間との協働作業を経て一つの仕事を成し遂げる能力を身に付けて欲しいと考えています。各回の授業内容はあくまでも例示であり、授業計画は演習参加者との相談で具体的に策定していきます。

2. 授業の到達目標

地域を切り口とした調査対象の調査対象を取り上げてその企業に関する調査・分析を通してそれを発表することで、豊かな調査能力と分析能力を習得することを到達目標とします。秋学期は実際に行ったフィールドワークの結果をもとに、発表会に向けて内容の整理や資料作りを実際に行いながら研究の論理構成を捉えることを目標とします。また、グループワークで協力してものごとを進める能力を身につけることを重要な目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

授業中での貢献度50%、

発表会への姿勢・期末の最終課題500%を基準として総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

履修者の研究関心に沿ってゼミ内で決めます。

5. 準備学修の内容

自身の発表担当の際には準備を行うことが必要です。

また、ゼミの研究発表会への準備については全員で協力して準備することが必要です。

6. その他履修上の注意事項

*問題意識をもって積極的に発言し、議論に参加することが望ましいです。

*ワード、パワーポイントなどの基本的な操作ができることが望ましいです。

*学生同士の豊かな人間関係を築いて欲しいと思います。

*第8回はオンライン授業になります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス:演習の基本的な進め方についての相談
- 【第2回】 「演習Ⅰ」のレポートについての講評について学習する
- 【第3回】 調査対象の選定・分析を行う上での基本知識の習得(1)について学習する
- 【第4回】 調査対象の選定・分析を行う上での基本知識の習得(2)について学習する
- 【第5回】 演習参加者のグループの再構成・研究課題についての議論について学習する
- 【第6回】 各グループによる整理・分析(1)を実施する。
- 【第7回】 各グループによる整理・分析(2)を実施する。
- 【第8回】 各グループによる整理・分析(3)を実施する。
- 【第9回】 企業人との交流
- 【第10回】 各グループによる整理・分析(4)を実施する。
- 【第11回】 各グループによる整理・分析(5)を実施する。
- 【第12回】 発表会に向けての準備(1)を実施する。
- 【第13回】 発表会に向けての準備(2)を実施する。
- 【第14回】 発表会に向けての準備(3)を実施する。
- 【第15回】 まとめディスカッション